元気いっぱい 笑顔いっぱい 阿見町立本郷小学校

学校だより

えがお

NO. 15



令和6年5月28日(火)

熱い声援 ありがとうございました

5月24日(金)晴天。厳しい暑さはなく、吹く 風は心地よく、絶好のコンディションで運動会が行 われました。

どの種目にも、ルールを守って、一生懸命に取り組む姿が見られ、とても嬉しく思いました。

昨年度と同様、いや、それ以上に「短い期間の準備・練習ではあったけれど、最後まであきらめずに取り組む姿勢やひたむきな思いが溢れたよい運動会だった。うちの学校の子供たちと先生たちが一緒に作り上げた運動会は、我ながら良かったなあ!」と誇らしく振り返っています。



保護者の皆さんの温かい声援、ルールを守った整然とした観戦の様子などの協力のおかげで無事に運動会を実施することができました。さらに、多くの方に片付けのお手伝いをしていただき、本当にありがたく思っています。

感想は、いかがだったでしょうか?既に300件以上、アンケートへ回答していただいています。ありがとうございます。運動会がよりよいものになるように、保護者の皆さんからもアイディアや提案をお願いします。

## 運動会の結果、紅組 344点 白組 325点 優勝は紅組!

## 運動会で育つもの

運動会の種目として、低学年は子供自身が理解しやすい個人競技を行います。並び方、順序、順位、ルールなど、今後の学校生活、社会生活にも通じることを理解する機会でもあります。中学年は「ギャングエイジ」と呼ばれ、仲間を作って活動することを好む発達段階を考慮して団体戦を行うことが多くあります。狭い範囲の自分の仲間だけでなく、広く交流することの意義を感じることができます。高学年は、自分のことだけでなく身の回りのことを考えながら、自分がどう動くべきかや、相手を思いやることが求められるようになります。競技ばかりでなく、係の活動を通して主体性も身に付いていきます。

今年も、子供たちの本気の姿、一生懸命な姿勢は美しく、感動を与えてくれました。こうした子供たちの姿から、今年のスローガン「みんなの力でつくろう!楽しい運動会」が達成したのを感じました。下学年は上学年に憧れをもち、上学年は自分の経験をもとに下学年を気遣い慈しむことができます。だから運動会は、全校児童が同じ時間に同じ場所で、お互いの様子を見合い、感じ合うことが何より大切だと考えています。

ご家庭でのさまざまな協力があったからこそです。ありがとうございました。





